

エジプト日本科学技術大学日本語講師募集

エジプト日本科学技術大学(E-JUST)は、国際協力機構(JICA)を通じた日本政府の協力の下、エジプト国アレキサンドリア郊外に設置されたエジプトの国立大学です。日本型科学技術教育の普及と新たな産業を生み出す高度人材育成を大学のミッションに掲げています。2010年2月に大学院のみで開講し、2017年9月に工学部、国際ビジネス・人文学部が開講した大学です。

学部生はリベラルアーツの必修・選択科目として、専攻に応じて1~2年間日本語を学びます。また、学内のLanguage Centerの日本語コースで日本語を学ぶ教職員もいます。

| | |
|-------|---|
| 教育機関名 | エジプト日本科学技術大学(E-JUST) E-JUST (Egypt-Japan University of Science and Technology) Liberal Arts and Culture Center(LACC)所属 |
| 職種 | 日本語講師 |
| 勤務地 | エジプト国ボルグ・エル・アラブ市(アレキサンドリア郊外) |
| 契約期間 | 2年(更新あり) |
| 職務内容 | 授業準備・実施、試験作成・成績管理、コースデザイン、学生対応、講師研修・スタッフミーティングへの参加(授業見学を含む)、LACC 関連活動、E-JUST での日本語教育運営に関する活動 *教科書は、国際交流基金編著による「まるごと」A1を使用 |
| 勤務形態 | 勤務時間:9:00-16:00、週5日(金、土、およびエジプトの祝日休み) 業務に支障のない範囲で、年間30日以内の有給休暇を認める(50歳以上45日間) |
| 待遇 | (1) 給与:経験、能力を配慮し、E-JUSTの規定に基づいて決定されます。 (2) 航空券:着任時と契約期間満了時のディスカウント・エコノミークラスチケット支給 (3) ビザ:入国の際のビザ代は自己負担、就労ビザへの切り替えはE-JUSTが対応(費用は大学負担) (4) 住居:大学から無償で滞在中の適切な宿泊を提供あり。 |
| 応募条件 | ・日本語を母語とし、四年制大学卒業以上の資格を有し、且つ以下の(1)-(4)のいずれかを満たす方 (1) 日本語教育能力検定試験に合格した方 (2) 日本語教師養成講座420時間を修了した方 (3) 日本の大学で日本語教育を主・副専攻とし学士号を取得した方 |

| | |
|----------------------------------|---|
| <p>応募方法</p> | <p>(4) 文部科学省登録日本語教員資格を有する方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎パソコンスキル(word, excel, power point 等)を有する方。 ・英語による授業実施、打合せやメールのやり取り等の業務遂行に必要な英語能力を有する方。日常アラビア語ができればなお良い。 <p>以下の書類を一つの pdf ファイルにまとめていただき、下記メールアドレスまでお送り下さい。</p> <p>履歴書、自己アピール・志望動機は和文および英文で記述して下さい。</p> <p>(1) 履歴書</p> <p>(書式は自由ですが、日本語教育に関する資格、経歴を必ず記載して下さい。また、日本語教育の経歴には使用教材と指導された学生の日本語レベルについても記載して下さい。)</p> <p>(2) 自己アピール・志望動機</p> <p>(A4 で1~2 枚、特に初級日本語ばかりでなく、日本文化・社会に関しての特技や趣味等特筆すべき事のある方は明記して下さい。)</p> <p>(3) 学位を証明するもの</p> <p>(応募時は日本語可ですが、赴任時には英語で書かれたものを提出していただきます。)</p> <p>(4) 資格を証明するもの</p> |
| <p>選考方法</p> <p>応募書類送付先、お問合せ先</p> | <p>書類審査、模擬授業を含むウェブ面接</p> <p>リベラルアーツ・カルチャーセンター(Liberal Arts and Culture Center – LACC)</p> <p>(英語・日本語で対応可)</p> <p>応募書類の送付やご質問は、こちらにお願い致します。</p> <p>To: 佐藤(日本語講師) maiko.sato@ejust.edu.eg</p> <p>Cc: Amal(アマル)准教授 amal.refaat@ejust.edu.eg</p> |